

愛媛県立東予高校

『魅Can部』への ふるさと納税による 応援寄附を募集します。



【『魅Can部』による魅力アップについて】

県立学校の部活動の中には、過去に高い実績があるもの、伝統が受け継がれてきたもの、地域資源と密接に関わっているものなど、地域に根差し、魅力的・特色的な部活動があり、その活躍は、生徒や地域の誇りとなり、学校自体の魅力発信に繋がることから、これら各学校の魅力となる部活動を『魅Can部』として愛媛県教育委員会が指定し、活動の幅を広げ、地域や全国の中学生の皆さんにPRし、より一層の魅力アップを図っています。

(主な取り組み)

- ① 【広報活動による魅力発信】
- ② 【中高（地域）連携の積極的な実施】
- ③ 【魅力化を図るための新たな取組を積極的に実施】

東予高校 魅Can部（ラグビー部）への 応援寄附はこちらから>>>

【ラグビー部】

東予高校ラグビー部は、2004年に当時実習室に置かれていたボールを、生徒たちが休み時間に触り始めたことがきっかけで活動が始まりました。今年度創部22年目を迎える県内ラグビー部の末っ子チームです。

現在の部員数17名（マネージャー1名含）は県内で5番目（12チーム中）に多く、毎年新入部員の中に経験者はいませんが、愛媛県高等学校総合体育大会や全国高等学校ラグビーフットボール大会愛媛県予選で3位という成績を収めています。

今年度からは魅Can部の活動の一環で、西条市内の幼稚園・小学校・中学校において、ラグビーラグビーフットボール教室を実施する予定です。

参加校にはボール・タグベルト・オリジナルTシャツ・製作品を贈呈することになります。

地域の人たちにラグビーを身近に感じてもらうと同時に、学校の特色であるものづくりの良さを伝え、地域から応援されるチームになりたいと考えています。

